

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月23日

計画の名称	宮崎県内における親しみをもて安らぎある河川環境の整備および保全（重点整備）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	宮崎県												
計画の目標	地域を訪れる人びとが日本文化の原風景を共有でき、観光資源のネットワーク化による回遊性を確保させた、川とまちが一体となったまちづくりを行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	512	A	512	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	高千穂町を訪れる年間入込観光客数を1,429（千人）から1,580（千人）への増加 神代川「かわまちづくり」計画により高千穂町に多くの観光客が訪れる魅力ある水辺空間の創出	H29当初 1429千人/年	千人/年	R3末 1580千人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
その他総合的な治水 事業	A08-001	総合治水	一般	宮崎県	直接	宮崎県	環境	-	神代川総合流域防災事業(A-1)	L=0.7km、護岸工、橋梁	高千穂町						512		-	
												小計						512		
												合計							512	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

宮崎県県土整備部にて事後評価を実施

事後評価の実施時期

事業終了後

公表の方法

宮崎県ホームページに掲載

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・神代川の自然を再生させ、周辺の歴史資源と結びつけることで、自然と歴史が一体化した観光資源の充実に寄与するとともに、町内に点在する他の観光資源との周遊を可能とした。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・河床の落差箇所の騒音解消
- ・神代川の周辺環境と合わせた護岸の整備による魅力ある風景の創出

特記事項（今後の方針等）

高千穂町に多くの観光客が訪れるよう、観光地としてのPRに努める。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	高千穂町を訪れる年間入込観光客数	
	最終 目標値	1580千人/年 新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国的に観光需要が大きく減少したため。
	最終 実績値	1139千人/年